

しんとみ

ニユース

**マイナンバーコーナーを
ご活用ください**

マイナンバーカード普及のため、新富町役場1階に専用窓口ができました。マイナンバーカードの申請・交付のほか、申請代行サービス、マイナポイントの手続きも行っています。受付時間は8時30分～17時15分です。新田支所ではカードの申請を予約制で行っています。ぜひお早めにお申込みください。

**新富町文化会館で
宮崎ダンス部が披露**

発表の機会を失った宮崎商業高校ダンス部のために、保護者と新富町文化会館が代替のステージを用意。部員59人が迫力ある演舞を披露しました。3年生にとっては最後のステージ。部長の福永亜梨華（ありか）さんは「文化会館のすばらしい照明のなか、全員で踊れて嬉しかったです」と語りました。

**新富町生まれの
宮崎牛の種雄牛が誕生**

大木教生さん（新田地区）が育てた「福晴茂」が、新富町産の種雄牛としては2頭目、口蹄疫発生後としては初めて選ばれました。福晴茂の子の遺伝的能力を調べる検定では、枝肉重量が宮崎県歴代1位、霜降り具合合いも高数値でした。大木さんは「種雄牛を育てるのは初めてで、いくつもの検査を経て正式に認められるまでは心配しっぱなしでした。無事、種雄牛になって嬉しくまた誇りに思います」と喜んでいました。

**平均年齢72歳が
オンライン講座を受講**

3密を回避しながら生涯学習を行おうと、総合交流センターで「しんとみ発見学びフロンティア塾オンライン講座」が開講。タブレットを使ったオンライン形式の講義で、町内の古墳やハニワについて学びました。途中、講師が展示室から、実物のハニワを前に解説するなど、ライブ感も満載でした。ほとんどの参加者は、初めてタブレットを触りましたが「使いやすいかった」「声が聞き取りやすく集中できた」と好評でした。

**シールで観光を応援！
めざせコンプリート**

町内の観光地や伝統料理をキャラクター化した「新富町傳承シール」。同じく傳承シールを作る三股町の協力を得て、こゆ財団が制作しました。「子どもたちがキャラクターを覚えるのをきっかけに、地元を語れるようになってほしい」という想いが詰まっているそうです。全5種類、寄付300円につきシール1枚と引き換えられ、集まった寄付は、町内の観光整備などに使われます。10月1日から受付を開始します。

